

# 職務経歴書

(携帯)080-7564-4196  
info@yuyamiyazaki.com  
http://www.yuyamiyazaki.com/

2022年1月26日 現在

氏名 宮崎 優也

## ■プロフィール

1988年12月13日東京生まれ。「クリエイティブで新しい未来を創る」と「出る杭は打たれない社会を作る」の2つをコアアイデアとして音楽、教育、アーティスト支援、地方創生など領域を問わず活動している。高校を卒業と同時に渡米しネバダ州立大学リノ校にて音楽と脳神経心理学を学ぶ。ノーステキサス大学院に進学しオーケストラ・オペラ指揮で修士号取得と博士号単位取得満期退学。在学中から高校や大学で非常勤講師を務めるほか、地元青少年オーケストラの指揮者を務め2年目には同団初のヨーロッパ演奏旅行を行うなど幅広く活動を行う。アメリカを中心に日本やヨーロッパでも音楽活動を行う。11年間のアメリカ生活にピリオドを打ち、帰国後は大阪府の堺シティオペラ一般社団法人の事務局長/アーティストックディレクターとして指揮・プロデューサー・法人運営など制作から演奏までを一括して担当した。新型コロナウイルス感染症の蔓延の中、文化芸術の社会的ニーズの欠如や古い体制の業界に疑問を持ち独立を決意する。大阪府市公立の起業支援プログラム「立志庵」(大阪産業創造館)に入所し、指揮者・プロデューサー・教育者のバックグラウンドを生かし新規事業の準備をする。2021年11月より“グローバルxクリエイティブxリーダーシップ”の観点からの教育ベンチャー「グッドゴー」を創業。また、関西圏で活動するアーティストを支援するプロジェクトやプロデューサーを繋ぐネットワークプロジェクトの中核的な役割を果たしている。

## ■学歴

ノーステキサス大学音楽学部 2015年-2019年 (博士号単位取得満期退学)  
オーケストラ指揮 博士課程 (Doctor of Musical Arts)  
副専攻 音楽学 (Opera Studies)

ノーステキサス大学音楽学部 2013年-2015年  
オーケストラ指揮 修士 (Master of Music)  
副専攻 音楽史

ネバダ州立大学 2008年-2012年  
演奏科(トロンボーン) 芸術学士

## ■職務経歴詳細

2021年11月～現在 グッドゴー

### 【プロジェクト概要】

“グローバルxクリエイティブxリーダーシップ”と言う今までの義務教育カリキュラムではカバーしきれなかった観点から、「自律して新しい社会を作り出す力」を育む教育プログラムを教育・自治体・企業などの人材育成の現場に提供する。大阪府特定創業支援事業。大阪商工会議所、大阪イノベーションハブ各会員。

### 【事業ドメイン】

- ・教育支援事業
- ・人材育成・組織デザイン事業
- ・地域創生・コミュニティデザイン事業

### 【主な貢献・自身の創意工夫】

- ・一般的に教育と言うと学校などの教育機関を指す場合が多いが、当プロジェクトでは自治体での生涯学習や企業での人材育成なども含めて大きな括りで教育と考える。そして、その教育を通して知識や情報を提供するだけでなく、社会やコミュニティなどを作り出し維持する人材を育てることを目的とする。
- ・従来の教育ではそれぞれの教科を専門的に教えるスタイルであるが文部科学省が推奨するSTEAM教育にあるように、様々な領域の学ぶを越境的に行う。また、講師にはアーティストやデザイナーなどを起用することにより、クリエイティブと教育現場での接点を作り社会的ニーズを作り出す。

2019年5月～現在	Dallas Asian American Youth Orchestra 音楽評議員
<p><b>【プロジェクト概要】</b>          米国非営利団体の青少年オーケストラ [Nonprofit Tax Code Designation: 501(c)(3)]の法人運営。年3回の定期公演、隔年の国際演奏旅行、各種コミュニティ貢献イベントの企画運営。</p> <p><b>【担当業務】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽評議員としてミッション、ビジョン、バリュー、戦略の制定のアドバイス</li> <li>・国際演奏旅行の目的地、コラボレーション団体、旅行会社、運営会社の選定、アドバイス、実行支援</li> </ul> <p><b>【主な貢献・自身の創意工夫】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロフェッショナルの音楽活動やアメリカやヨーロッパでの音楽教育の経験と、アメリカの教育制度が求めるスタンダードを融合させ、現代の子ども、保護者、コミュニティが求める子どものための文化芸術教育の開発とアップデートに対応することを目指す。</li> </ul>	
2019年8月～2021年8月	堺シティオペラ一般社団法人 事務局長/アーティスティックディレクター
<p><b>【プロジェクト概要】</b>          文化芸術団体としてプロフェッショナル音楽家による音楽・オペラ公演制作や地域貢献イベント制作。一般・社会人向けの生涯学習講座の提供や子ども向けのオペラ企画の実施。また、市民参加型のオペラ合唱団の運営により文化芸術による街づくりの側面もある。自主制作から各地行政団体や企業からの公演・ワークショップ、イベントなどの請負事業。</p> <p><b>【担当業務】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業、企画立案、各部署への発注、制作、会計までのプロセスのマネジメント</li> <li>・各種イベントや公演のプロデュースや指揮</li> </ul> <p><b>【主な貢献・自身の創意工夫】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指揮者としてのアーティストの視点とプロデューサーとしての総合的な統括の視点の両輪で、芸術と経営のバランスの取れた企画制作を行う。</li> <li>・娯楽としての公演・イベントではなくアート教育や文化芸術を通じた街づくりをミッションに上げ、行政団体や地元企業・事業所との相互支援関係を強める。</li> <li>・オペラと言う世界共通のアートフォームで日本の伝統舞台芸術を広めると言うビジョンの元、日本舞踊や能楽の要素をオペラ公演やイベントに加えて日本から世界へ独自の文化芸術発信を目指した事業を行う。</li> </ul>	
2016年6月～2020年6月	Varna International Music Academy 講師/スタッフ
<p><b>【プロジェクト概要】</b>          毎年6月～7月にかけて行われる6週間の夏季音楽祭と、それに付随する若手プロフェッショナルのアカデミー。欧米で活躍する音楽家や教育者を講師として迎えて行われる。</p> <p><b>【担当業務】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽祭/アカデミーのプロジェクト全体の進捗モニタリング</li> <li>・日本におけるPRとオーディションの実施</li> <li>・音楽祭期間中のオペラ公演の副指揮者/音楽スタッフ</li> <li>・音楽祭期間中のアカデミーでの音楽講師</li> </ul> <p><b>【主な貢献・自身の創意工夫】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本を始めアジア諸国ではヨーロッパで開催される研修プログラムに参加するのは活発ではない。そのため通常のPRに加えて安心して受講期間を過ごせるようなカウンセリングなども併せて行う。</li> <li>・世界各国から招聘される講師や受講者が限られた時間の中で相当数の公演、イベント、講義などを受けるため、実演から精神的な部分までのサポートを行う。</li> </ul>	
2016年8月～2019年5月	Dallas Asian American Youth Orchestra 指揮者
<p><b>【プロジェクト概要】</b>          米国非営利団体の青少年オーケストラ [Nonprofit Tax Code Designation: 501(c)(3)]の法人運営。年3回の定期公演、隔年の国際演奏旅行、各種コミュニティ貢献イベントの企画運営。</p> <p><b>【担当業務】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5つあるグループのトップであるシンフォニーオーケストラの指揮・指導</li> <li>・行政施設、教育機関、地元の音楽コミュニティとの連携</li> <li>・コミュニティイベントや国際演奏旅行などの企画立案から実行</li> </ul>	

**【主な貢献・自身の創意工夫】**

- ・地域のアジア系アメリカ人の子どもを対象とした青少年オーケストラとして発足したが、白人や黒人など人種はもちろん様々な宗教やバックグラウンドを持つ子どもたちを対象にプログラム展開を行う。多国籍な土地柄の中で「アジア」と言う付加価値を利用し、他の団体にはない文化や地域色を出した音楽だけに特化しない文化芸術・教育のアクティビティとして認知された。就任当時は3グループであったが2年間の在籍の間に5グループに成長し、在籍生徒を2倍近くまで伸ばした。

2015年8月～2019年5月 University of North Texas College of Music 非常勤講師

**【プロジェクト概要】**

米国テキサス州ダラス市近郊に所在する同州最大規模の総合大学の音楽学部。提供するプログラムが豊富で、クラシック、作曲、指揮、ジャズ、キーボード、理論などそれぞれにおいて、学士号、修士号、博士号の学位取得プログラムがある。75の専門課程に分かれており、施設も充実していて300を超える練習室、7つのホール、コンピューターラボ、図書館などを完備。全米でトップの音楽プログラムの1つとされている。

**【担当業務】**

- ・音楽学部講師（指揮法基礎1、音楽理論1-2）
- ・スタッフ指揮者（オペラプロダクション）

**【主な貢献・自身の創意工夫】**

- ・音楽学部の授業はプロフェSSIONALを目指す学生のみならず教育関係やそれ以外の分野に進む学生も多いので、必要な知識や実習はもとより音楽や文化と言う概念的な部分にも興味を持ってもらえる様に工夫をした。
- ・地元の高校や青少年音楽グループとの良好な関係を築き、音楽に興味を持っている生徒へのフォローアップを定期的に行った。

2016年8月～2019年2月 The Opera WAKAYAMA 音楽スタッフ/企画スタッフ

**【プロジェクト概要】**

2008年に和歌山市に発足された任意のオペラ実演グループ。コンサートホールだけでなくカフェ、バー、商業施設など場所を問わずに公演やイベントを行う。音楽やオペラを通じた地域貢献活動としても同地域で認識されている。

**【担当業務】**

- ・本公演の演目選定、出演者やスタッフの手配、稽古スケジュール作成～遂行、公演の指揮
- ・様々な場所でのプレコンサートや音楽イベントの企画作成と運営
- ・レクチャーコンサートなどのプログラムや台本作成

**【主な貢献・自身の創意工夫】**

- ・音楽やオペラの公演やイベントに行く方々が少ない地域であるために、気兼ねなく来て楽しんでもらえる様な企画を多くした。カフェやバーなど常連のお客様がそのままイベントに残れるような、アットホームなイベントが行う。また、商業施設など不特定多数の人が意図せずに生の音楽に触れる機会を作り、その方々が次の公演に来てもらえるような広報活動的なイベントも多数行った。

2013年8月～2017年5月 Texas Academy of Mathematics and Science 非常勤講師

**【プロジェクト概要】**

米国テキサス州の運営するSTEM教育型の公立高校の音楽非常勤講師を勤める。また、30名程の部員から成る学生オーケストラの指揮と運営を行う。音楽活動だけでなく生徒の悩みや進路などの相談を受け付け、カウンセリングとしての役割も担う。

**【担当業務】**

- ・音楽の授業を担当
- ・学生オーケストラの企画運営
- ・地元小学校に学生オーケストラのメンバーを派遣するボランティアプログラムの統括

**【主な貢献・自身の創意工夫】**

- ・教員がやることを教えるスタイルではなくあくまでゴールを示し、そこに至るまでのプロセスは生徒自身で考えて実行する、またそのための支援を提供することを心掛けた。それにより生徒一人一人が自分の役割や組織内での働きが明確化され、多様なバックグラウンドを持つ生徒一人一人が充実感を持って活動に勤しむ環境を作ることが出来た。

## ■特筆する活動や功績

(個人)

### 日本オペラプロジェクト (2021年2月～3月)

新型コロナウイルス感染症の蔓延により活動中止を余儀なくされている米国テキサス州ダラスアジアアメリカ青少年オーケストラの生徒たち、及びダラス・フォートワースコミュニティの方々に日本の舞台芸術の歴史や和物オペラを zoom を使用したレクチャーで紹介。

文化庁 令和2年度「文化芸術活動の継続支援事業」

### Dallas Asian American Youth Orchestra Europe Tour (2018年6月16日～23日)

同団発となるヨーロッパ演奏旅行を企画、資金調達、手配、指揮まで主導する。指揮者3名、演奏者40名、保護者20名からなるツアーグループでオーストリアで2公演を行う(ウィーンのペーターズ教会とザルツブルグのモーツァルテウム大ホール)。また、演奏活動以外ではオーストリアの有名音楽家や作曲家の歴史ツアーや体験型ワークショップなどを行い、教育型の観光ツアーも行う。

(堺シティオペラ)

### 令和2年度 文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演) (2020年11月～2021年3月)

E. フンパーディンク作曲のオペラ『ヘンゼルとグレーテル』を60分に編集し直し、日本語歌詞で演奏する。指揮者とプロデューサーとして演奏と運営の両方を担当する。新型コロナウイルス感染症が蔓延する中相次いで小学校から公演キャンセルが発生したが、徹底した感染症対策のリハーサル、演出、公演を行った。当初は四国の小学校を訪問する予定だったが大阪からの訪問を懸念され、最終的には大阪府内の小学校で公演を行う。公演開始時には8公演の予定だったが、徹底した営業により最終的に12公演を行った。

### 日本・チェコ交流100周年事業「人魚姫の物語」 (2020年8月8日)

日本ではあまり演奏されないA. ドボルザーク『ルサルカ』を90分に編集し直し、日本語歌詞で演奏する子どもから大人まで楽しめるオペラ公演として実施。指揮者と団体事務局長としてプロデュースから演奏までを担当する。誰もが知っている「人魚姫」の物語が原作となっているため、オペラを知らない人たちにも楽しんでもらえる趣旨。

2020年はチェコと日本が国交100周年の年だったため、チェコ共和国大使館やチェコセンターを始めとするチェコ政府機関と共に「日本・チェコ交流100周年事業」として行う。新型コロナウイルス感染症の再拡大の中での国際的な取り組みは読売新聞などのメディアにも掲載され、オペラ公演としてだけでなく文化芸術を通じた国際交流としても大きく注目を集めた。

令和2年度大阪府芸術文化振興補助金対象事業。

### 堺から“あなたの自宅へ”～Stay Home 応援プロジェクト～ (2020年6月～8月)

新型コロナウイルス感染症の蔓延により全てのイベント、公演、研修事業が中止に追い込まれる事態となった。政府による「stay home」の感染対策喚起を文化芸術団体として支えるため、過去の定期公演から6作品の映像を無料で Youtube に公開をした。團伊玖磨作曲のオペラ『ちゃんちぎ』などの邦人オペラ作品を含むことから海外からの視聴があると予想し、日本語と英語でタイトルや説明文を作成し、世界中の国々で視聴されることとなった。また、その取り組みは読売新聞などで取り上げられた。

### 第34回定期公演『アイダ』 (2020年1月11日・12日)

堺市に新しく新設されたフェニーチェ堺のグランドオープニング事業を締めくくるイベントとして、G. ヴェルディ作曲のオペラ『アイダ』を演奏した。事務局長として歌手、オーケストラ、スタッフ、ボランティア含め総勢350名以上の大所帯を統率し、制作面から音楽面のフォローアップと共に行った。運営面での工夫はもちろんであったが新聞やウェブメディアへのアプローチを強化し、朝日新聞・日本経済新聞、読売新聞などのメディアに取り上げられる。

2020年度大阪文化祭賞を受賞。また、その記念事業として過去定期公演より6作品のフル公演映像を Youtube で無料公開をし、日本だけでなく世界各国から視聴された。

## ■活かせる経験・知識・技術

### 人材・組織・リーダーシップ

- ・クリエイティブからバックオフィスまで様々な人材を統括
- ・複数の価値観からなる集団を一つのコアバリューで統率する組織作り
- ・外部組織との連携による業務拡大
- ・法人団体の運営・会計業務知識

### クリエイティブ

- ・クリエイティブ戦略コンサルティング(公演/イベント制作、ブランディング、社会課題解決型事業)
- ・海外発信支援
- ・コミュニケーション戦略

### 教育

- ・アート教育/文化芸術による総合育成事業
- ・英会話
- ・プロジェクトマネジメント（プロジェクトスケジュール/タスク/リソースの立案および管理）
- ・人材・リーダーシップ育成
- ・セカンドキャリア教育

### 海外

- ・国際文化交流
- ・アメリカの高校と大学の教員経験
- ・国際音楽祭でのスタッフ